

会 議 録

1 会議名

- ・令和2年度第8回清里区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1) 報 告（公開）

(1) 総務・地域振興グループ報告事項

- ・町内会長連絡協議会の開催結果について
- ・令和2年度冬期道路交通確保除雪計画について
- ・上越市清里スポーツ公園テニスコートの廃止について

2) 協 議（公開）

(1) 自主的審議事項について

- ・(仮称)安心ノートの取組について

4) その他（公開）

(1) 令和2年度第9回清里区地域協議会の開催（案）について

3 開催日時

- ・令和2年11月26日（木）午後4時から午後4時50分まで

4 開催場所

- ・清里コミュニティプラザ3階 多目的ホール

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委 員：古澤文夫（会長）、山川正平（副会長）、笹川重作、佐々木勝峰、竹田恵理子、羽深正、保坂幸男、堀川敏子、松永誠一、向橋マチ子、横山芳一
- ・事務局：清里区総合事務所：上田所長、浅野次長、保坂市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長 ※以下グループ長はG長と表記）、長澤班長、岩澤班長、田中主任

8 発言の内容（要旨）

【浅野次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【古澤文夫会長】

- ・11月25日水曜日に直江津学びの交流館で地域協議会会長会議が開催され、上田所長と出席したので報告する。
- ・会議の主な内容については、最初に野澤副市長から地域協議会の目的、設置の経過と現状について、会議の運営について講話があった。続いてグループ単位の意見交換があり、各地域協議会の「運営上の課題」、「現在の活動、これからの活動予定」、「地域課題の把握方法」等について3グループに分かれて意見交換を行い、各グループの意見交換内容の報告を行った。その後、令和3年度地域活動支援事業について説明があり、最後に市からの事務連絡があった。
- ・地域協議会会長会議については以上である。

【上田所長】

- ・挨拶

【古澤文夫会長】

- ・会議録の確認を松永誠一委員にお願いする。
- ・次第4報告について事務局に説明を求める。
- ・初めに町内会長連絡協議会の開催結果について説明を求める。

【浅野次長】

- ・先日開催された町内会長連絡協議会の開催結果について、資料はないため口頭で説明する。
- ・次年度体制が変わるということで町内会長連絡協議会の会長・副会長をどのような形で選出するかという協議がなされた。協議会の前には理事会も開かれたのだが、理事会で提示した選出案が承認された。除雪計画についても簡単に説明させていただいた。

【古澤文夫会長】

- ・続いて令和2年度冬期道路交通確保除雪計画について事務局に説明を求める。

【岩澤班長】

- ・令和2年度冬期道路交通確保除雪計画について、「令和2年度冬期道路交通確保除雪計画書」及び「令和2年度冬期道路交通確保除雪計画書別冊 令和2年度除雪等路線」に

基づき説明する。

- ・清里区の除雪計画については昨年度と変わらない。
- ・意見や苦情は町内会長を通じて総合事務所に連絡するよう改めてお願いしたい。

【古澤文夫会長】

- ・続いて上越市清里スポーツ公園テニスコートの廃止について事務局に説明を求める。

【長澤班長】

- ・資料1に基づき説明する。
- ・前回の地域協議会でスポーツ公園テニスコートの廃止について諮問があり、内容を協議いただいた結果、テニスコートの廃止については地域住民の生活に支障はないものと認め、答申書を担当課に提出したところである。これについて、資料1にあるように上越市議会12月定例会に条例案を提出する旨の通知があった。
- ・以上からテニスコートについては令和3年3月31日をもって廃止手続きを取らせていただくこととなる。

【古澤文夫会長】

- ・報告事項について委員に質問を求める。

【堀川敏子委員】

- ・降雪量を計測しているのはどの地点か。

【岩澤班長】

・「令和2年度冬期道路交通確保除雪計画書別冊」の1頁にある地図を確認いただきたい。清里区を8つのブロックに分け、各ブロックの中で降雪量を確認している。具体的にどこで観測しているかまでは承知していないが、平場と山場では降雪量が違うため、ブロックごとに降雪量を計測し出動を判断している。

【古澤文夫会長】

- ・他に質問がないようなので、以上で報告を終了する。
- ・続いて次第5協議の(1)「(仮称)安心ノートの取組について(※以下安心ノート)」を協議する。
- ・先日の地域協議会で項目や内容について資料に基づき協議を行ったが、具体的なものがないとイメージがつかみにくく検討しにくい面があった。また、委員全員で検討しても話がなかなかまとまらない状況であった。
- ・安心ノートは地域協議会で責任を持って発行するものであるため、「はじめに」の部分

については、資料2にあるように安心ノートの趣旨や取組に至った経緯、地域協議会としての思いを委員の皆さんから次回の地域協議会までに考えてきて提出していただき、その内容を整理してまとめたかどうかと考えている。

- ・事務局に資料2の説明を求める。

【長澤班長】

- ・資料2について、次回の協議会までに提出いただき、事務局で整理する旨説明。

【古澤文夫会長】

・また、参考資料として「家族の安心ノート（参考資料）」を配布させていただいた。副会長に参考として作成していただいた。これについて副会長に説明を求める。

【山川正平副会長】

・「家族の安心ノート（参考資料）」について説明する。1頁の「はじめに」については自分の思いを書かせていただいたが、皆さんの思いを集約して作りたいと思う。また、「安心ノート書き方」については色々なところから引用したものを書いたので加除修正してほしいと思う。

・空き家対策については8頁の「6. 不動産」の下の方に項目を作成した。

・これ以外に必要な項目もあると思うので、皆さんから意見をいただき、利用しやすいものを作りたいと思っているのでよろしくお願ひしたい。

【古澤文夫会長】

・副会長に作っていただいた参考資料については、先般配布している2市町村のエンディングノートと併せて参考にしてほしい。

・今後具体的な内容の検討に入っていきたいのだが、12人の委員でこの場でまとめるのは難しい。そこで専門部会を設け、そのメンバーで原案を作成することを提案したい。

・専門部会の構成員は副会長を中心に4人くらいと考えているが、皆さんいかがか。

（「はい」の声多数）

【古澤文夫会長】

・構成員に立候補する委員を募るがないため、会長と副会長で選考させていただき、後日個別に連絡させていただきたいと思うがよろしいか。

（「はい」の声多数）

【古澤文夫会長】

・個別に連絡させていただく際は辞退しないようよろしくお願ひしたいと思う。

・部会を開催するとなると月に1回など何度か集まって検討を重ねていくこととなる。
より良い安心ノートを作るためにも早急にまとめるのではなく、年度をまたぐなどして時間をかけて作成したいと思うがいかがか。

(「はい」の声多数)

【古澤文夫会長】

- ・ご協力をお願いしたい。
- ・以上で自主的審議事項を終了する。
- ・次に、次第6その他、第9回地域協議会の開催について、12月25日金曜日、午後3時からコミュニティプラザで開催する。
- ・事務局、委員に意見等を求めるがなし。
- ・以上で地域協議会を終了する。

【山川正平副会長】

- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

- ・別添の会議資料も併せてご覧ください。